

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 宮本金一朗

主体性しんたいせい：気づく→考える→動く
 人前ひとまへ力ちから：自ら表現・他者理解・協働
 たい力ちから：体力・耐力・態力 3月14日(月)

校訓
教育目標

なせばなる なさねばならぬ なにごともし ならぬは 人の なさぬなりけり
 夢・実現 ~夢の実現に向かって努力する「奈っ自慢子」の育成を通して~

避難訓練 (小中合同)

2月24日(木)、今年度3回目の避難訓練を実施しました。今回は「不審者が侵入してきたときにどのように避難するか」がテーマです。

真っ黒の格好でバットを持った人が玄関ではなく低学年の教室の方から入ってきました。教師が来校者の対応をしている隙にあらかじめ決めていた「合言葉」を使った校内放送で全校児童生徒落ち着いて避難することができました。

一般的な傾向として、季節の変わり目に不審者情報が多くなるようです。春に向かう今の時期は、まさにその危険な時期です。学校への侵入だけでなく、登下校時の声かけなど十分お気をつけください。



剣なまなざしで提示している絵本の方を向いて話に聞き入っていました。

また、今回は多読者賞の表彰があり、たくさんのお子さんが表彰されました。



ありがとう集会 (小学校)

3月9日(水)、小学校では「ありがとう集会」を開催しました。各学年が自分たちの持ち味を生かして発表を工夫し、6年生への感謝の気持ちを精一杯あらわしていました。



奈留杯 (英語スピーチコンテスト [中学校])

2月25日(金)、第4回奈留杯(英語スピーチコンテスト)を実施しました。審査員に奈留高校の釘島校長先生、五島市教育委員会のニコラス先生を招いて、内容、発音の正確さ、適切な声量・態度、暗唱の完成度の4つの項目で競いました。自分の興味があるものについて紹介したり、体験した思い出を話したり、将来の夢や希望、決意を語ったりするなど、一人一人が自分の思いを英語で発表しました。



送別球技大会 (中学校)

3月11日(金)、中学校全校生徒で送別球技大会を実施しました。教員チームも参戦し、大変白熱した試合になりました。これまでコロナ禍でなかなか弾けることができなかった分、みんなとても笑顔で楽しそうでした。3年生との良い思い出をつくることができました。



読み聞かせ (小学校)

3月8日(火)、童里夢さんから今年度最後の読み聞かせを実施していただきました。前回の学校だよりでご紹介したとおり、本校の児童生徒は本をたくさん読みますが、これは、童里夢さんの継続した読み聞かせ活動によるところが大きくとても感謝しています。今回は「おひさまになったにんぎょう」と「おいの森とざる森ぬすと森」でした。みんな真

※明日、卒業式です。「奈っ自慢子」として立派に成長した卒業生の勇姿をしっかりと見届けたいと思います!!